

箱根外輪山ハイキングシリーズ第4回「三国山」

日程：2015年12月29日

天気：晴れ・曇り

メンバー：○リーダー他9名、うち女性4名

小田原駅東口バス乗り場に全員8時に集合。同乗者は少ない。

8:05 定刻にバスが出る。腰の高い椅子から駅伝放送で馴染みの箱根路を熱心に眺める。第5区を走り終わったような気分になったところで終点箱根町(GPS 標高 666m、以下、同じ)に着き、9:01 発。

すぐに旧道と思わせる雰囲気のある登山道に入る。



ここからスカイラインを横断し、すぐ山中へ。

挟石坂の急登を終わったところで芦ノ湖スカイラインに突き当たり、すぐに9:42(815)道の駅「箱根峠」に着く。駒ヶ岳が良く見える。



よく整備された路をしばらく登ると、海ノ平を過ぎて11:09 浅い切通しみたいなところに出た。



左側を並行して走っている芦ノ湖スカイラインの車の音は聞こえるが車は見えない。この路がスカイラインに並行して三伏峠まで続く。少し早い場所がきわめて良いので、昼食となる。陽が陰り、少し寒い。12:16(1002) 三伏峠に着く。

残念ながら富士山は見え、眺望も良くない。晴れたらすばらしい眺めだろう。

ここから展望のきかない、しかしよく整備されている山道に入る。途中トレランの若い人のグループに会っただけで、ハイキング客はいない。1:56(1104) 三国山。何とも特徴のない山頂であるが、リーダーから相模、駿河、伊豆の三国の境であると教えられる。

ここからは滑りやすく、疲れも出て、長く感じた。3:10(848)湖尻峠。スカイラインに再び接した後、人工林帯の急階段を降り深良水門へ降る。

江戸時代に分水嶺の下にトンネルを穿ち、現在の神奈川県側に流れる水を静岡県側に流域変更した、水利の世界ではきわめて有名な水利施設をゆっくり見ることができた。



湖尻水門から芦ノ湖を眺め、4:16(734) 桃源台駅着。



GPSの軌跡を見ると芦ノ湖を半周している。箱根=観光地=多くの人と想定していたが、よく整備されている、静かなハイキング路であった。

次のバスは渋滞で到着が1時間も遅れるとのこと。リーダーの素早い手配でタクシー3台に分乗し、渋滞する往路を避けて、旧街道から小田原駅東口へ。歳末の街で反省会の店を熱心に探し、7時間の歩行を美味しい酒と料理で癒して解散した。(記録 N)

